

歯科医療で遭遇する 困った人への対応

現代医療の進歩は、目覚ましいものがあります。その中でも、歯科医療は、感性豊かな感覚器官である口腔内が対象となるため、一人ひとりの要求に対応していくことが求められます。見える歯科治療は説明、治療的対応もしやすいのですが、感覚的異常を頑固に訴えて治療を求められる時、その対応には苦慮する場合があります。このような事例では、生活史の中に心理的ストレスが内在されている事があり、この悩みに触れる治療が症状軽減につながっていきます。更に、このような事例を経験する事が明日の臨床能力向上にも繋がっていくのではないかと考え報告したいと思います。



【略歴】

昭和 55 年 3 月 久留米大学医学部卒
昭和 55 年 4 月 久留米大学医学部神経精神科研修
平成元年 4 月 久留米大学医学部神経精神科講師
平成 3 年 3 月 久留米大学医学部神経精神科退職
平成 3 年～6 年 7 月 4 月 信和会大牟田保養院勤務
平成 6 年 8 月 たかむきメンタルクリニック開業

【資格】

医師免許 医学博士、精神保健指定医、精神科専門医
歯科心身認定医、久留米大学非常勤講師

【所属学会】

日本精神神経学会、日本心身医学会、日本歯科心身医学会
日本精神病理・精神療法学会、日本精神分析学会

【講師】 **高向 和宜 先生** たかむきメンタルクリニック

【日時】 **11月6日(土)18時～20時**

【会場】 石橋文化会館小ホール (久留米市野中町 1015 TEL : 0942-33-2271)

【定員】 感染防止のため35名限定 【会費】 会員無料

お申込先 F A X : 0 9 2 - 4 7 3 - 7 1 8 2

会員氏名 : _____ 先生 電話番号 : _____

医療機関名 : _____

※講演会参加に際してのお願い

体調不良の方は参加ご遠慮ください。入口にて手指消毒、マスク着用をお願いします。新型コロナウイルス感染症の感染が疑われ、行政から要請があった場合は、参加者の個人情報行政に提供することをご了承ください。緊急事態宣言等により会場が使用できなくなった際は、開催を延期することもございます。